

契約当事者市町別の相談件数

平成27年度（平成27年4月～平成27年6月）

市町名	H27年度件数	H26年度件数	増減	対前年度比	市町名	H27年度件数	H26年度件数	増減	対前年度比
津市	125	191	-66	65.4%	朝日町	8	9	-1	88.9%
四日市市	44	99	-55	44.4%	川越町	11	7	4	157.1%
伊勢市	30	43	-13	69.8%	多気町	7	13	-6	53.8%
松阪市	71	78	-7	91.0%	明和町	14	20	-6	70.0%
桑名市	29	61	-32	47.5%	大台町	3	6	-3	50.0%
鈴鹿市	41	94	-53	43.6%	玉城町	9	12	-3	75.0%
名張市	33	38	-5	86.8%	度会町	1	1	0	100.0%
尾鷲市	3	8	-5	37.5%	大紀町	4	5	-1	80.0%
亀山市	11	23	-12	47.8%	南伊勢町	5	6	-1	83.3%
鳥羽市	9	12	-3	75.0%	紀北町	4	8	-4	50.0%
熊野市	3	16	-13	18.8%	御浜町	2	5	-3	40.0%
いなべ市	24	20	4	120.0%	紀宝町	2	3	-1	66.7%
志摩市	32	31	1	103.2%					
伊賀市	37	49	-12	75.5%	県内不明	8	20	-12	40.0%
木曾岬町	4	6	-2	66.7%	県外・不明	27	37	-10	73.0%
東員町	17	17	0	100.0%					
菰野町	16	34	-18	47.1%	合計	634	972	-338	65.2%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、鈴鹿市、伊賀市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。